

タゴールの目指した美の実現



今年 2011 年は、アジアで初めてノーベル文学賞を受賞したインドの詩聖ラビンドラナート・タゴールの生誕 150 年にあたります。タゴールは日本に 5 度来日していますが、最初の来日は 1916 年で、神戸に到着しました。その記念すべき神戸の地で、タゴール生誕 150 年記念の会を開催し、タゴールの目指した美の実現を“お話しとタゴールの詩の朗読・光の舞”を通して、皆様の心と響きあわせたく思います。

■開催日時 : 2011年7月10日(日) 14時～16時(受付13時30分)

第一部 14時～15時 お話し「タゴール哲学の現代的意義」精神のグローバル化を求めて

野呂 元良 元コルカタ総領事

1947年3月三重県生まれ 慶応義塾大学法学部卒 1971年4月 外務省入省国際協力局人道支援室長在コルカタ総領事となる。在マラウイ初代常駐大使 2010年11月 退官 2011年5月 現在 日本マラウイ協会副会長

第二部 15時～15時30分 《タゴール詩の朗読と光の舞》光の舞 板倉リサ・詩の朗読 大場多美子

板倉リサ: タゴールとつながりの深い武蔵野女子大学文学部日本文学科卒業。帝劇などの東宝ミュージカル大地真央作品に数多く主要メンバーとして出演。2007年日印交流年では、日印親善大使を努める。以降日印共同制作によるポリウッド映画作品に主演し、現在は、ダンスワークアウトを通して 平和なる世界の誕生を目指している。

<http://members2.jcom.home.ne.jp/lisaitakura/>

大場多美子: 色彩アーティスト。TAOとウパニシャッドを独自で研究し、五感開化による全人教育に取り組んでいる。現在は、タゴールの詩の朗読を通して、宇宙の調和の法則、自然界の調和と五感でつながるプログラムをしている。

<http://www.radio-new-mumbai.com/>

第三部 15時30分～15時40分 全員でタゴール詩の朗読

■会場 : 賀川記念館 神戸市中央区吾妻通 5-2-20 JR, 阪急, 阪神, 地下鉄 三宮から徒歩 15分

■入場料 : 1,000円 阪神バス 新生田川下車 徒歩1分 tel: 078-221-3627

■主催: タゴール生誕 150 年記念会 共催: 国際平和協会 後援: インド大使館

お申込み・お問合せ: tagore150japan@jaip.org 又は office@core100.net

電話: 090-9397-8727 (事務局長 大場)

<http://www.jaip.org/tagore150japan/>